

## 衆院予算委ドキュメント

22日の衆院予算委員会の論戦を、時系列で追った。

### 非常時 野党の話も聞いては

10:15 自民党の福田達夫氏が菅義偉首相に対し、新型コロナウイルスのワクチンについて「総理が率先して接種すべきではないか」と求めた。首相は「順番が来たら率先して接種をしたい」と述べ、高齢者向けの接種の段階になれば受ける考えを改めて示した。

11:25 立憲民主党の菅直人氏が首相だった2011年の東日本大震災時、「事故発生から数日の間に、当時の谷垣（禎一・自民党）総裁や、他の野党の党首にお話をうかがった」と振り返った。立憲の枝野幸男代表について「原発事故当時も官房長官としていろいろな経験をしている」とし、新型コロナウイルス対応で党省会談をするように求めた。首相は「必要であれば当然お願いすることはあり得る」と述べるにとどめた。菅直人氏は「今まさに必要な時だ」と重ねて求めた。

13:20 昼の同委休憩中の理事会で、総務省が首相の長男の勤める「東北新社」からの接待問題について、調査結果を報告。同委再開後、首相は「私の長男が関係し、結果として公務員が倫理法に違反する行為をすることになった。心からおわび申し上げます」と謝罪した。立憲の奥野総一郎氏への答弁。

### 長男聞き取り 直接はできぬ

14:15 立憲の大串博志氏が首相に対し、長男に事実関係を確認したか尋ねた。首相は「総務省で事実関係を明らかにするために徹底して調査を行っている。私が個人的に長男から聞き取りを行い、ここでその内容を答弁することは、行政府の長として避けるべきだ」と述べた。

同省の原邦彰・官房長は首相の長男に対し、双方の弁護士の立ち会いのもとでヒアリングをしたと答弁。長男から「改めてよく当時の記憶を思い返したところ、BS、CSなど放送業界全体の実情に関する話はあったのだと思う。グループ会社の話題が出たのだと思う。しかし、不適切な働きかけや行政をゆがめる行為は行ってない」との話があったと明らかにした。

### 4万7千円 何を食べたのか

14:50 立憲の本多平直氏が参考人の谷脇康彦・総務審議官に対し、昨年10月の東京都中央区日本橋人形町の会食について「単価4万7千円の何を ごちそうになったのか」と追及。谷脇氏は「和食であったと記憶していません」と答弁した。

本多氏は参考人の秋本芳徳・前情報流通行政局長に対しても会食の回数について、実際には従来の国会での説明よりも多かった問題を追及。秋本氏は「行く店について（手帳に）記載している。他方、どなたに会うかはあまり記載していない。東北新社様との過去の会食は和食の店が多かったから、それを頼りにたどっていった。結果として、洋食の店が漏れてしまった」と答弁した。

15:00 立憲の本多氏が続けて、山田真貴子・内閣広報官が総務審議官時の2019年に単価7万円超の接待を受けていた問題も追及。山田氏について「総理が記者会見する時に司会をしている」と指摘し、首相に「何を食べて、こういう金額になるのか」と追及。首相は「詳細について承知していない」「詳細は聞いてみたい」などと答弁した。

◇

朝日新聞デジタルで詳報しています  
(<http://t.asahi.com/wk0i>)。